

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 9月25日

事業所名 \_\_\_\_\_

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	6名	1名		活動ごとに空間を分けたり、 指導員と子どもが1対1に なれる環境を作っている	
	2	職員の配置数は適切である	7名			全員有資格者の職 員を配置している。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている	6名	1名		車椅子の児童も問 題なく過ごせた。	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いる	6名	1名		療育だけでなく、様々な 面からの情報を職員に 共有している	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげている	5名		2名		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開している	3名	2名	2名		今回が初めての公開になるので、職員、保 護者に周知していく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	1名	2名	4名		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	7名			必要な研修を周知し、 参加希望の有無を確認 しながら受講している。	
適切 な支 援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	6名	1名		保護者と頻繁にコ ミュニケーションを とっている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために 、標準化されたアセスメントツールを使用し ている	6名	1名		なるべく学校と同じツ ールを使うようにして いる。	事業所で使っているものを学校でも使えたらいい 。
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい る	6名	1名		児童の特性や相性に合 わせて活動を計画して いる	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	7名			毎回違う活動に取り 組んでいる	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	6名	1名		週に最低1回はミ ーティングをしてい る	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成している	7名			全体で話し合いを 持って考えている	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	7名				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし 、その日行われた支援の振り返りを行い、気 付いた点等を共有している	5名	2名			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	7名				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断して いる	6名	1名			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている	5名	2名			

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	7名			基本的に児発管が参加 し、加えて現場主任にも 参加してもらっています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡 )を適切に行っている	7名			先生、保護者に その日のうちに 聞くようにしてい る	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	1名	5名	1名		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	5名	1名	1名		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	2名	4名	1名		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	2名	2名	3名		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	1名	1名	5名		今後、地域の学童と合同の活動を計画してい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	4名	1名	2名	与那原町の協議 会には必ず参加 をしています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い 、子どもの発達の状況や課題について共通 理解を持っている	7名			直接話せなくても、記録 から状況がわかるよう に細かく記録しています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	4名	3名				
保護者への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	7名				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	7名			記録に対する保護者 からのコメントを全体 で読んで対応してい る	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	5名	2名		先日、初めての 保護者会を実施 しました。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	6名	1名			会報は難しいので、SNSを利用して発信を考 えています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	4名	1名	2名		
	35	個人情報に十分注意している	7名				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	7名				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に関わった事業運営を図っている	2名	1名	4名		地域の自治会に加入予定です。 ハロウィン等では地域を巻き込んだ活動を計画したい

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4名	2名	1名		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7名			療育の一貫で避難訓練を行なっている。	もう少し頻度を増やすことを検討しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5名	1名	1名		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3名	3名	1名		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5名	1名	1名		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	1名	1名	5名		ヒヤリハットを発生させないための環境作りをしています。